

国際輸送用「レンタル容器」コスト削減キャンペーン

物流用レンタル容器(パレット)世界最大手のチェップ・ジャパンは、日本発着の『国際物流用の大型レンタル容器』の拡販キャンペーンを開始しました。

日本では、まだ馴染みがないかもしれませんが、チェップはオーストラリアを本国とする企業であり、現在、60を超える国と地域で750を超えるサービスセンターを運営しております。

コスト削減キャンペーン

国際物流用の容器として、通常、ワンウェイパレット、強化段ボール、木箱、鉄枠箱などが利用されておりますが、これらは、輸入国で廃棄される場合が多く見受けられ、廃棄により次のデメリットが発生しております。

1.投資資産の流出

パレットや強化段ボールなどの梱包資材は、今や使い捨ての時代ではありません

2.環境負荷増加

木材、段ボール、鉄材などの廃棄が環境悪化要因に繋がります

容器

海上コンテナに積載した時に無駄なスペースが発生しないように設計された特別な容器です。容器のサイズは、輸送貨物のサイズと重量を考え数種類あります。



利用方法

輸出もしくは輸入だけの片道(ワンウェイ)の利用も可能です。輸出地では、お客様からのオーダーに合わせて必要な個数をお届けします。また、輸入地では、現地のチェップ担当者が、お客様もしくは、お客様のお得意様の工場または倉庫へ回収に伺います。

チェップの輸出部門にご連絡いただければ見本の容器を無償でお貸出しいたします。

容器詳細(英語) <https://www.chep.com/au/en/node/138712>

チェップの容器利用によるお客様のメリット

① SDGsへの貢献 ② トータル・サプライチェーンコストの削減 ③ ROA (ROE)の上昇

レンタル容器を利用することで循環利用が可能になるため、「環境負荷軽減」によるサステナブルな国際物流の実現につながります。今般、「北米向けコスト削減キャンペーン」を開始しました。これにより、皆様のコスト削減に寄与できればと思います。キャンペーン参加時は、「ジャパントラストからのご紹介」とお申し出ください。

現在利用されている企業

自動車部品メーカー様の他、世界的なアパレルメーカー様にもご利用いただいております。北米や欧州では、スタンダードなレンタル容器として広く認知されており、特に、自動車部品業界では知らない人がいないほど浸透しています。

今後は、自動車部品の他、電機機器・電子機器の製品やその部分品、一般消費財での利用が期待されています。

貸出場所

弊社の日本でのサービスセンターは、現在、埼玉県、静岡県(3カ所)、三重県(2カ所)、福岡県(3カ所)に全9箇所あります。その他、近日中に北関東にサービスセンターを設置する予定です。

チェップ・ジャパン株式会社 輸出部 「ジャパントラストからのご紹介」とお申し出ください。

電話 03-4520-2180 e-mail CHEPJapanCSdesk@chep.com <https://www.chep.com/our-company>

チェップ・ジャパン株式会社のホームページは現在工事中です。 CHEP USAのホームページ <https://www.chep.com/us/en/services-solutions>